

令和2年8月24日
教育課程部会
資料2

これからの 中学校教育のあり方について

福井市至民中学校
校長 小林 真由美

中学生とは・・・



部活動

教科の専門性

評価の数値化

校則・ルール

学級集団

縦割り活動

多様な人間関係

友人関係

異性との関係

キャリア教育

高校進学

地域貢献

中学生とは・・・



部活動

自己認知→
○得意なことは・・・
○自分の限界は・・・

評価の数値化

自立→
○責任を意識

学級集団

集団との関わり→
○リーダーシップ
○全体を見る

自我の芽生え→
○理解されたい
○つながりたい
○親より大事なもの

将来への見通し→
○～になりたい
○高校に行きたい

ボランティア→
○人に尽くす喜び



自分を知り、他人と関わりながら成長し、将来を漠然と考え始める時期



学校教育目標

未来につながる学力の育成

混迷の令和をになう世代

目の前のことだけでなく未来を見通して生きる
人生100年時代！今の自分が残り85年を決める

- **自分は将来、何がしたいのか**
- **そのために今、何をすべきか**
- **そして今、至民中で何を学ぶのか**

平成20年度 移転開校

①異学年型 クラスター制

学びの継承
異学年合同体験

学校生活の向上

地域に根ざした
キャリア教育



②教科センター方式

学力の向上

学びの跡の地域への発信
地域との交流・貢献



H30～
「主体的・対話的
で深い学び」
福井県研究指定校

学びと生活 の向上

③地域連携

社会力の向上

至民中学校 スクールプラン

チーム至民（子どもを支える教職員）

キャリア教育（系統性のある学び）

キャリアプランニング力の育成
 ・将来を語るスピーチ（スピーチ月間の実施）
 ・感染症対策を主軸にした総合カリキュラムの実践（対策と教科の含科）
 ・今、わたしたちにできることプロジェクト
 ・夢カルテの活用（活用率100%）

中学校区教育の推進【テーマ キャリア教育】
 ・9年間のキャリア教育の実践
 ・キャリア教育につながる授業公開（10回以上）

・自己理解・自己管理能力の育成
 ・生活ノートによる振り返り
 ・「生き方を問う」読書コーナーの創設
 ・読書記録手帳の作成
 ・意見文の作成（NIE）

主体的・対話的で深い学び
 ・気軽な授業公開（1人2回以上）
 ・1人1授業の公開
 ・公開研究会の開催（11月）
 ・主体的な学びに関する研究

～福井市学校教育方針～
 郷土福井に誇りを持ち
 たくましく生きる力の育成

～学校教育目標～
 未来につながる
 学力の育成

自主
 誠実
 根拠
 性

【自分の未来に向け、一步一步着実に努力し続ける生徒】

集団で生きる力の育成
 【縦（クラスター）と横（学年）の充実】
 ・学級、学年の帰属感、居場所づくり（学年集の活用）
 ・クラスター対抗戦の充実（給食、清掃、団旗、校祭、地域ボランティア）

地域を愛する心の育成
 ・感染症対策を地域発信（公民館・新聞）
 ・サポート至民との連携（郷土を学ぶ学習会・至民いろはがらんの制作）

よりよい家庭生活の確立
 ・PTAとの連携（会議での課題提案）
 ・将来を語り合う日の設定
 ・家庭での感染症対策（養護教諭からの啓発）
 ・家庭と連携した登校への働きかけ（全欠0）
 ・SNS実態調査

【健やかな身体づくり】**体**
 ・部活動の充実（在宅自主練習への取組）
 ・感染症対策への意識付けと実践

【豊かな心の育成】**心**
 ・道徳授業の充実（学級・学年・全校）
 ・いじめアンケートの手立ての徹底
 ・愛校心の育成（肯定的回答90%以上）

【主体的な学びへの取組】**知**
 ・基礎基本の徹底（ドリルコンテスト、ノート指導100%、効率よい教育課程の研究）
 ◎感染症対策を中心とした総合学習
 ・係会によるエリアの充実（教科ホームの完成）

➢育成指標に基づく
 力量形成
 ➢プロとしての使命感
 ➢子どもへの深い愛情



【業務改善】・ペーパーレス会議
 ・学校行事の削減
 ・部活動の見直し・至民マニュアル活用
 ・ノー残業デーの導入

➢学校便り（月2回）
 ➢学校公開
 ➢生徒による地域や世の中への発信（含NIE）

シチズンシップ教育（地域連携）

チーム至民（子どもをささえる地域・保護者）

～家庭で育てる！地域で育てる！未来につながる力～

スクールプラン概要

◎縦軸にキャリア教育、横軸にシチズンシップ教育として、知徳体の向上を図り、学校教育目標「未来につながる学力の育成」をめざす

○キャリア教育

- ・小学校と連携した9年間のキャリア教育(小中授業公開)
- ・市や地域と連携した「将来の夢プロジェクト」
- ・道徳「働くこと」への問い

○シチズンシップ教育

- ・クラスター制による縦割り集団活動
- ・サポート至民との協働学習
- ・地域発信(公民館での活動・学校便り・ホームページ)
- ・地域貢献(地域行事の運営)

○知・徳・体「主体的・対話的で深い学び」の授業研究

学校行事・総合との関連

シチズンシップ教育

学校行事による地域連携プロジェクト

- ・サポート至民による学校支援
- ・田植え体験
- ・さつまいも植え体験
- ・地域交流タイム
- ・ギャラリー至民(地域の方の作品展示)
- ・稲刈り、さつまいも収穫体験
- ・公民館祭への参加
- ・三世代クリーン作戦
- ・地域体育祭・納涼祭への参画
- ・地域を招いた収穫感謝祭の企画運営

キャリア教育

総合による将来の夢プロジェクト

- 1年 地域(まち)の担い手づくりプログラム(市主催 地区の方とのグループ討議)
- 2年 提案型職場体験プロジェクト
 - ・福井市キャリア教育コーディネーター出前授業
 - ・「夢への招待状」の活用
 - ・道徳との関連
 - ・「提案型職場体験」の実施
- 3年 企業発信プロジェクト

未来につながる学力の育成

2年 提案型職場体験プロジェクト

職場体験（提案）

初日の最初に下記のように課題を与え、生徒が働くことについて

積極的に考えるよう、御指導ください。

*課題の例（2日間の最後にチェック）

- ・この仕事で学んだことを3分間スピーチしてください。
- ・この職場のいいところと課題となっていることを1つずつ自分で見つけて語ってください。
- ・この職場に提言したいことを見つけて、最後に聞かせてください・・・

など職場に応じて課題をご提示ください。

2年 提案型職場体験プロジェクト

職場への提案例

- セルフレジで初めての人でも使えるように、使い方を書いたほうがいいと思いました。
- 施設がとてもきれいで良いと思いました。道や場所がとても複雑な建物だと思ったので、病院全体のマップを見えるところに作るともっとよくなるのではないかと思います。
- 2階で働いていて、ティッシュやトイレットペーパーなどの生活用品が2階においてあり、老人などが階段を上ってきてとりに来るのは不便なので、20～50歳の人たちが買いに来やすい工具と入れ替えるのはどうか。

学校生活の向上

学力の向上

突然の非常事態

社会力の向上



教員の焦り

という
大義名分？

「3か月分を効率よく教えたい」

「グループ活動は密になるし、
時間がない」

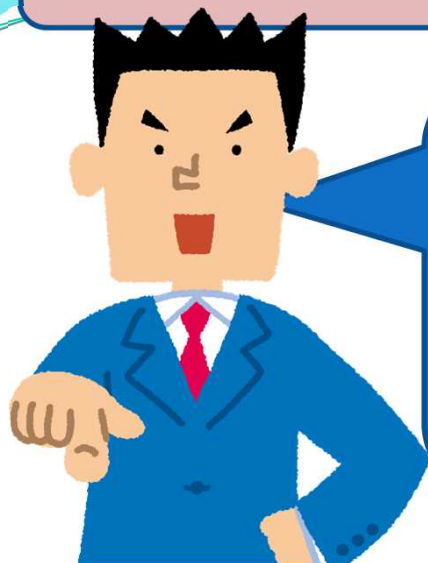
「例年と比較できない」

「アクティブラーニングなんて考えて
られない。とにかく、効率的に内容を
教え込もう」



今、本当に大事なことは何か

高校入試



- ・授業の内容を理解させたい
- ・テストでいい点が取らせたい
- ・希望する高校に合格させたい
- ・落ち着いた問題のないクラスにしておきたい

部活動

生徒指導

不登校

個の指導

この混迷の時代を生き抜く力につながる教育



- ・この子たちに本当に役立つ力をつけたい
- ・学びに向かって輝く姿が見たい



今こそ大事なことが見えてくる時

- ①至民型キーコンピテンシーを意識した単元構想による授業づくり
- ②総合を軸としたカリキュラムマネジメント
- ③生徒とともに学校づくり

学校全体でどんな力をつけさせたいのか

至民型キーコンピテンシー

- ・自主的に行動し、粘り強く取り組む力 (行動力)
- ・相手の考えを認め、自分の考えなどを自分の言葉で語り、相手に伝える力
(表現力・コミュニケーション力)
- ・周りや相手の状況に応じた正しい判断で行動する力 (判断力)
- ・他者を大切にし、集団で高みを目指す力 (集団力)
- ・地域や社会のために行動できる力 (社会力)

教科の資質・能力
＋
至民型キーコンピテ
ンシー

単元の学習内容

他教科の学びを
生かせるところ
はないか

単元を通して育成する資質能力の確認

短縮・削減でき
るところはないか

統合できるところ
はないか

メインの活動は何
か

単元の問いの設定

評価方法の決定

どんな力がつい
たか

総合「感染症対策を通して社会に関わる」



音楽「自分の音楽を社会に発信しよう」



演奏の技術習得



集団力

判断力

行動力



表現力

できあがった音楽を
ホームページから社
会に発信

社会力

1年カリキュラム一覧表												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年
教科	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語
理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科
社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会
英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術
体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育
家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科
特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動
総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習
その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
電算	電算	電算	電算	電算	電算	電算	電算	電算	電算	電算	電算	電算
外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語
職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科	職業科
人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育	人権教育
その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他

年間を通した単元の流れと見通し

至民型キーコンピテンシーをもとに
教科間の関連づけ

総合を柱としたカリキュラムマネジメント

令和2年度 至民中学校 総合的な学習

オンライン学習・動画視聴・作文・自主学習・料理

教科 道徳の学習から

表現力

- 美術「ソーシャルデザイン」のデザイン
- 保健「感染症」
- 英語「休校中の生活を語る」
- 数学「資料の整理」
- 理科「体のつくりと働き」
- 音楽「ギター演奏」
- 家庭科「マスクづくり」
- 社会公民「SDGs」

社会力

- 道徳「愛国心」
- 道徳「誠実な生き方」
- 道徳「前向きに生きる」

判断力

行動力

【私たちにできること④】
学校祭・修学旅行を成功させ取組を社会に伝えよう

【私たちにできること③】
グループで共有し、まとめてみよう

【私たちにできること②】
気になる記事を読んでみよう

【私たちにできること①】
クラスルールを作ろう

感染症対策を通して
社会と関わる

集団力

修学旅行プロジェクト

感染症対策を考慮した
学校祭プロジェクト「挑戦」

- 委員会・係活動（コンクール）
- 生徒会活動
- 地域共進プロジェクト
- ラウンドテーブル検討
- クラスター活動
- 部活動プロジェクト

～学校教育目標～
未来につながる
学力の育成

すべての取組を通して私の生き方を再考する

社会への発信
地域・・・公民館（ポスター・プレゼン）
世論・・・新聞（WEB投稿・写真・プレゼン）
社会・・・市場（ポスター・プレゼン・写真）

学校再開

社会との関わりから

休校を通して学んだこと

緊急事態宣言・外出自粛・経済の影響・9月入学・第2波・中国との関係・3密・外国の様子・感染症とは

総合的な学習の時間



判断力



集団力

感染症対策を通して 社会と関わる

年 組	ク
1	休み時間こそ
2	くつをはいた
3	密を防ぐ ①ロッカーや机の周りには ②自分で判断 (人の多いところに行かない 混んでいるところは避ける)
4	お茶は離れて飲む
1	手洗いをしたかチェックして、全員が必ず手洗いをする

2	常に密を避けて命を守る ～密を避ける～
3	Keep Distance! ・集まる人数を最小限に ・休み時間 ・手洗いうがい基本
4	ストップコロナ×真の友情 ＝ペラダを有効活用する! むやみに接触しない!

自分たちのルールを自分たちで考える
～クラスルールの作成～

社会力

行動力

表現力



総合によるチームの結成

チーム
至民

道徳部会

教科会

すべての取組を通して協働の仕方を再考する

小学校・地域との連携

総合部会

生徒会・学級・学年団

教科 道徳の学習から

感染
社会

学校再開

社会との関わりから

休校を通して学んだこと

緊急事態宣言・外出自粛・経済の影響・9月入学・第2波・中国との関係・3密・外国の様子・感染症とは

学校祭テーマチャレンジに込めた思い

キーコンピテンシーを意識した学校行事の取組

新しいカタチでの学校祭を

私たちの手でつくりあげましょう。

今年の学校祭が至民の「伝説」として語り継がれていくように、至民中生全員で「挑戦」していきましょう。



表現力

集団力



行動力

判断力

社会力

学校祭への取組を
社会に発信

キーコンピテンシーの生徒への意識付け

コロナ禍の今、どんな力が必要でしょう



マスクは？熱中症は？
どうやって密を避けるか？
部活での危険は？食事のときは？

自分から考え、自分の考えを
しっかり持とう

判断力

行動力

一人では解決できないことを話し合ってみましょう。



こんな工夫をしてみたら

自分の考えを語り合い、他人の意見をしっかり聞こう

集団力

表現力

話し合ったことを実現し、発信しましょう。



学校だけにとどまらず社会と関わっていこう

社会力

コロナ禍でなくても……

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

社会力

学びに向かう力・
人間性の涵養

新学習指導要領「資質・能力」

何を知っているか
何ができるか

行動力

生きて働く知識
技能の習得

知っていることを
どう使うか

集団力

表現力

判断力

思考力・判断力・
表現力の育成



限られた時間、危険からの回避、制限のある活動
苦境の中で本当につけるべき力が見えてきた

⇒新学習指導要領 資質・能力

⇒ポストコロナ社会に生き抜く力

